



平成 22 年 10 月 19 日

各 位

会 社 名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード：3762、東証第二部)
問合せ先 企 画 部 長 森脇 喜生
(TEL. 03-5792-8601)

米国 AccuRev, Inc.との総販売代理店契約締結に関するお知らせ

記

当社は、米国 AccuRev, Inc. (以下「AccuRev 社」) と日本国内総販売代理店契約を締結し、ソフトウェア構成・変更管理ツール「AccuRev」(アキュレブ、以下「AccuRev」) の販売を本日より開始致しますので、添付資料のとおり、お知らせいたします。

AccuRev は米国では平成 14 年より発売され、600 社以上の企業に採用されています。近年のソフトウェア開発ですすむ複雑化・大規模化に伴って、多く採用されているオフショアなどの複数拠点による分散開発や並行開発などで問題となる運用工数負荷の軽減、また開発したソフトウェアの変更(バージョン)管理といった維持管理コストを削減します。さらに、AccuRev で開発プロセスを可視化及び統制することにより、ソフトウェア開発全体の生産性向上を実現します。

当社は、AccuRev の総販売代理店として日本国内での販売、マーケティング、日本語化、ユーザーサポート、ソリューションサービスの提供などの活動を展開してまいります。

以上

平成 22 年 10 月 19 日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
AccuRev, Inc.

テクマトリックス(株)が、開発プロセスとソフトウェア資産を一元管理する ソフトウェア構成・変更管理(SCCM)ツール「AccuRev」について、 米国 AccuRev, Inc.と総販売代理店契約を締結し販売を開始 ～開発プロセスの可視化と維持管理コストの大幅削減を実現～

テクマトリックス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：由利孝)は、米国 AccuRev, Inc. (本社：米国マサチューセッツ州、最高経営責任者：Lorne Cooper)と日本国内総販売代理店契約を締結し、ソフトウェア構成・変更管理ツール「AccuRev」(アキュレブ)の販売を平成 22 年 10 月 19 日より開始します。テクマトリックス(株)は、AccuRev の総販売代理店として日本国内での販売、マーケティング、日本語化、ユーザーサポート、ソリューションサービスの提供などの活動を展開してまいります。

AccuRev 社の「AccuRev」は、複数拠点での分散開発や並行開発、そしてアジャイル開発を含む、さまざまな開発手法に対応するために設計された『ストリームベース』のアーキテクチャを採用するソフトウェア構成・変更管理ツールです。AccuRev は、『ストリームベース』のアーキテクチャを最大限に活用できる GUI を利用して、開発プロセスを可視化しながら操作できるため、通常コマンドラインで作成することが多く、面倒なブランチの作成やリリース時のマージ作業を効率化し、保守プロジェクトと新規プロジェクトの並行開発やオフショア、委託開発による分散開発で問題となる運用工数負荷やシステムの維持管理コストを大幅に削減できます。また、開発プロセスを可視化および統制することにより、開発プロセスのルールに従ったプロセス指向での開発を支援し、ソフトウェア開発全体の生産性向上を実現します。

「AccuRev」は、米国で 2002 年より販売が開始され、600 社以上の企業に採用されているとともに、Dr. Dobb's による Jolt Product Excellence Awards のソフトウェア構成・変更管理カテゴリにおいて、最優秀賞に 2 度選出されるなど、革新的なソフトウェア構成・変更管理ツールとして多くの企業から高く評価されています。

<<AccuRevの機能と効果>>

◆分散開発、並行開発といったさまざまな開発プロセスに最適な『ストリームアーキテクチャ』

AccuRev のストリームアーキテクチャは並行開発、分散開発、あるいは、アジャイル開発など、今日多くの企業で採用されているさまざまな開発プロセスに適用できるよう設計されています。従来のブランチ/ラベル方式は、開発の短納期化にともなう頻繁なリリースに対応できていないため、数多く作成されたブランチのマージ作業時におけるソースコードの追加漏れやバージョンの上書きといった人的ミスを引き起こしやすく、膨大な確認作業工数を必要とします。しかし、ストリームベースのアーキテクチャでは、ソースコードやドキュメントといったソフトウェア資産と開発プロセスを確実に関連付けて管理しているため、プロジェクト内での面倒な確認作業を必要とせず、本来のプロセスに従った開発の遂行を実現できます。

◆開発プロセスを可視化・共有化する StreamBrowser™

AccuRev の GUI である StreamBrowser™ (ストリームブラウザー)は、開発プロジェクト全体の活動を独自の表現で可視化することで、情報の共有化を促進します。オフショア先で進むプロジェクトや並行して開発が進行しているサブシステムの進捗状況を見える化でき、GUI 上でプロセスやアクション、タスクを動的に制御できます。StreamBrowser™ は、ソースコードの変更が競合しているファイルの自動抽出やファイル変更時の継承情報の保持など、ブランチ/マージ作業をサポートする機能を多く搭載しています。さらに開発プロセスの計画・変更などによるオブジェクトのリネームや移動、追加・削除も容易に行え、変更作業の管理運用コストも大幅に削減できます。

※StreamBrowser™ は添付の画面ショットをご参照ください。

◆構成管理と課題管理を融合する AccuWork と変更パッケージ機能

AccuRev はソフトウェア資産管理機能だけではなく、課題管理システムとして「AccuWork」を搭載しています。AccuRev の変更パッケージ機能では、「AccuWork」で管理されている課題と修正されたソースコードファイルをグループ化して管理し、作業や変更履歴を課題ごとに管理できます。この AccuRev の変更パッケージ機能は、課題単位で変更を上位ストリームにプロモート(チェックイン)またはリポート(復元)できるため、各リリースの差分状況をファイルレベルに加えて、機能 / バグ / パッチレベルで把握できます。そのため、使用者のレベルに応じて、開発プロセスに最適な粒度で、ソフトウェアの変更状況の管理や確認ができます。

◆他ツールと柔軟に連携。ユーザーの『ベスト・オブ・ブリード(best-of-breed : 最適なソリューションの組み合わせ)』の環境を実現

AccuRev は、サードパーティによるプロジェクト管理や要求管理、ビルド管理、テスト管理などのさまざまなソリューションと柔軟に連携させることができ、『ベスト・オブ・ブリード(best-of-breed : 最適なソリューションの組み合わせ)』による ALM(アプリケーションライフサイクル管理)を実現することができます。そのため、特定ベンダーのツールスイートに縛られることなく、それぞれの分野で最良のソリューションを組み合わせることができ、導入コストや付加作業を少なくしながら、ソフトウェア資産管理だけにとどまらない、ソフトウェア開発プロセス全体の効率性を向上できます。

◆再現性とトレーサビリティを確保する TimeSafe® テクノロジー

AccuRev に採用されている TimeSafe® テクノロジーは、ユーザーが AccuRev で行ったすべての操作をトランザクションとして記録します。トランザクションは変更・消去できないため、データの消去やネームスペースの変更があった場合でも、完全な再現性とトレーサビリティを確保します。再現性やトレーサビリティが求められるコンプライアンスへの対応や、古いバージョンを利用しているお客様に対する保守や機能拡張などの作業に非常に有効です。また、すべてのトランザクションはアトミックに管理されるため、SCM(ソフトウェア構成管理)ツールに起因するビルドの失敗や、中途半端な状態でのデータ保存を防止します。

◆プライベートバージョン管理機能も果たす個人用ワークスペース

AccuRev では開発者個人の作業領域としてワークスペースを提供しており、プライベートバージョンの管理が行えます。このプライベートバージョン管理機能により、開発者の作業は継続的にAccuRev サーバーにバックアップされ、リビジョン管理されます。そのため、開発者自らリビジョン管理に煩わされることな

く、ソースコードの再利用を行えます。

◆複数拠点での分散・並行開発の生産性を向上させる AccuReplica (オプション)

AccuReplica は、オフショア開発や協力会社との共同開発など、複数の拠点で並行して開発を進める場合に、遠隔拠点から本拠地にあるマスターサーバーへ接続する際の通信負荷を軽減させるためのリモートサーバーです (オプション商品)。遠隔拠点に設置された **AccuReplica** は、本拠地にある **AccuRev** と常に同期をとり、本拠地の **AccuRev** と同じ状態を保ちます。遠隔拠点の開発者は、拠点内に設置した **AccuReplica** にアクセスするだけよく、本拠地のマスターサーバーにアクセスするのに比べて、通信状態に左右されずに、本拠地を含む全拠点の開発者がひとつのローカルネットワーク上で作業をしているかのごとく、快適に開発作業を進められます。

AccuRev のサポートプラットフォームは、Windows 7、XP、2008、2003、Linux。プラグイン可能な統合開発環境は、Eclipse3.4、Microsoft Visual Studio 2005、2008。

提供価格は、「**AccuRev**」198,000円(消費税別)、で、製品には1年間の保守サービスが含まれています。また、平成22年10月19日から平成23年3月31日まで、**AccuRev** の発売記念キャンペーンとして、148,000円(消費税別)で販売します。

AccuRev 日本語版の出荷開始は平成23年1月を予定しています。

■テクマトリックス株式会社(東証二部：3762)について

テクマトリックス株式会社は、IT分野において、最先端の製品とソリューションを提供する総合的なソリューションプロバイダーです。ソフトウェア品質管理、ネットワーク、インターネット、セキュリティ、データベースなどの分野の製品を海外より輸入し、日本国内に提供するためのローカライゼーション、コンサルティング、技術サポート、教育などさまざまな付加価値を付けてご提供します。この中で、ソフトウェア品質保証サービス提供には15年の実績を持っています。一方、これらの技術を駆使し、金融分野、通信分野、エレクトロニック・コマース分野において、お客様のニーズに適合したソリューションの提供、インテグレーション、システムの受託開発などのサービス提供、さらには、コールセンターシステム、医用画像システムなどの自社製品の開発も行っています。

テクマトリックス株式会社

東京都港区高輪 4-10-8 京急第7ビル
TEL 03-5792-8600 FAX 03-5792-8700
E-MAIL mg-planning@techmatrix.co.jp
URL <http://www.techmatrix.co.jp>

■AccuRev, Inc.について

AccuRev 社は、アジャイル開発や並行開発、分散開発、オフショア開発といったさまざまな開発手法に対して、ソフトウェア開発プロセスを自動化、かつ、最適化し、生産性の向上と高品質ソフトウェアのリリースを実現するSCCM(ソフトウェア構成・変更管理)ソリューションを提供しています。**AccuRev** 社が提供するソフトウェア構成・変更管理ツール **AccuRev** は、アジャイルライフサイクル管理、ビルド・リリース管理といった、さまざまなツールと連携でき、お客様の“ベストオブブリード(最適なソリューションの組み合わせ)”のアプリケーションライフサイクル管理(ALM)環境を提供します。また、

AccuRev 社では、ツールおよび運用についてのコンサルティングやトレーニングも提供しています。AccuRev は、フォードモーター社、テキサス・インスツルメンツ、アメリカン航空、Orbitz、トムソンファイナンシャル、ベライゾンワイヤレス、およびロッキード・マーチンを含む 600 社以上のグローバル企業で利用されています。

AccuRev, Inc.

10 Maguire Road, bldg. 1
Lexington, MA 02421
URL <http://www.accurev.com>

【この発表に関するお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社

システムエンジニアリング事業部 ソフトウェアエンジニアリング営業部

TEL 03-5792-8606 FAX 03-5792-8706

E-MAIL: accurev-info@techmatrix.co.jp

URL: <http://www.accurev-techmatrix.jp/>

URL: <http://www.techmatrix.co.jp/quality/accurev/>